日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(短期派遣)奨学金

1. 趣旨

本奨学金は、日本の大学、大学院、短期大学、高等専門学校が、諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、8日以上1年以内、当該大学等に在籍する学生を派遣するプログラムを実施する場合、日本学生支援機構(以下JASSO)がそのプログラムを支援する制度です。

2. 奨学金内容

月額	奨学金は、学業開始日を起点に31日周期で支給されます(給付型・返還不要)。 金額は、地域に応じて以下の通り支給金額が異なります。 国際交流(アメリカ) 甲地区 8万円 国際交流(タイ、ベトナム) 乙地区 7万円
支給期間	プログラム開始前に1回支給
支給方法	プログラムへの参加を確認後、受給者本人の口座へ振り込みます。
支給人数	支給人数は、プログラムに応じて以下の通り異なります。 国際交流(タイ) 15名 国際交流(アメリカ) 16名 国際交流(ベトナム) 10名

3. 申請資格

明治大学(以下、本学と言う。)の正規課程に在籍し、国際交流(タイ、アメリカ、ベトナム)の履修決定者(日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者)で、日本学生支援機構が指定する次の(1)～(6)全ての条件を満たす者。

- (1) 本学における学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ、以下に定める方法で求められる、本学における 2013年度の成績評価係数が2.30以上であること。(2.30未満の場合は申請できません)
※学部1年生で2013年度の成績がない場合は、別途、奨学生として支援を受けることが適当(特に成績が優秀であり、成績評価係数2.30相当以上)であることを「平成26年度海外留学支援制度(短期派遣)候補者推薦書」にて提出してください。

【成績評価係数算出方法】(小数点第三位を四捨五入)

下記の表により、成績評価を「成績評価ポイント」に換算し、計算式にあてはめて算出すること。

5段階評価	成績評価				
	S	A	B	C	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

- ※ 2013年度中に履修・取得した科目の成績のみが対象です。
- ※ 成績評価(S, A, B, C, F)がされている科目は全て含めてください(評価が「認定」のものは計算に含めない)。
- ※ 科目数ではなく取得「単位数」で計算してください。

【計算式】 ※学部HPIに掲載「JASSO 成績評価係数計算表(2～4年生用)」を利用してください。

(SおよびAの単位数×3)+(Bの単位数×2)+(Cの単位数×1)+(Fの単位数×0)を、

2013年度に登録した総登録単位数で割る

	各プログラムが指定する語学能力基準を満たす者。						
	語学能力基準						
(2)	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">国際交流(タイ)</td> <td>TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 52点以上</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">国際交流(アメリカ)</td> <td>TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 52点以上</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">国際交流(ベトナム)</td> <td> <p>【1年生】TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 50点以上, もしくは英語検定2級以上</p> <p>【2年生】TOEIC(学内 IP 含む) 540点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 480点以上, TOEFL CBT 160点以上, TOEFL iBT 54点以上</p> <p>【3・4年生】TOEIC(学内 IP 含む) 570点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 490点以上, TOEFL CBT 170点以上, TOEFL iBT 57点以上</p> </td> </tr> </table>	国際交流(タイ)	TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 52点以上	国際交流(アメリカ)	TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 52点以上	国際交流(ベトナム)	<p>【1年生】TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 50点以上, もしくは英語検定2級以上</p> <p>【2年生】TOEIC(学内 IP 含む) 540点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 480点以上, TOEFL CBT 160点以上, TOEFL iBT 54点以上</p> <p>【3・4年生】TOEIC(学内 IP 含む) 570点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 490点以上, TOEFL CBT 170点以上, TOEFL iBT 57点以上</p>
国際交流(タイ)	TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 52点以上						
国際交流(アメリカ)	TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 52点以上						
国際交流(ベトナム)	<p>【1年生】TOEIC(学内 IP 含む) 500点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 470点以上, TOEFL CBT 150点以上, TOEFL iBT 50点以上, もしくは英語検定2級以上</p> <p>【2年生】TOEIC(学内 IP 含む) 540点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 480点以上, TOEFL CBT 160点以上, TOEFL iBT 54点以上</p> <p>【3・4年生】TOEIC(学内 IP 含む) 570点以上, TOEFL PBT(学内 ITP 含む) 490点以上, TOEFL CBT 170点以上, TOEFL iBT 57点以上</p>						
(3)	<p>経済的理由により、自費のみでの留学が困難な者。原則として①以下の家計基準に合致し、②自費のみでの留学が困難であると自己申告した者とする。</p> <p>①家計基準 年収・所得の上限額</p> <table border="0"> <tr> <td>給与所得世帯</td> <td>955 万円程度</td> </tr> <tr> <td>給与所得以外の世帯</td> <td>469 万円程度</td> </tr> </table> <p>*上記①、②のいずれかに該当する場合申請可能とし、両方に該当する学生から優先的に支給されます。</p>	給与所得世帯	955 万円程度	給与所得以外の世帯	469 万円程度		
給与所得世帯	955 万円程度						
給与所得以外の世帯	469 万円程度						
(4)	派遣先大学所在国への必要な査証を確実に取得し得る者						
(5)	プログラム終了後、本学へ戻り学業を継続する者又は本学の学位を取得する者						
(6)	プログラム参加にあたり、他団体等から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額合計が本奨学金受給金額を超えない者						
注意	<p>上記(6)については、他団体等からの奨学金を受ける場合、当該奨学金支給団体側においては、本制度の奨学金との併給を認めない場合があるので、当該団体に確認して下さい。</p> <p>JASSO が実施する第一種奨学金、国内の第二種奨学金及び第二種奨学金(短期留学)との併願は認める。</p>						

4. 奨学金受給者の義務

日本学生支援機構による審査後、奨学金受給者として採用が決定した方は、以下(1)～(2)を遵守して頂きますので、手続に遺漏がないようご注意ください。遵守できない場合、既に支給した奨学金がある場合は、その返還を求めるとともに、それ以降の支給を停止します。**※各提出物の書式や締切日については、受給決定者に Oh-o!Meiji をとおしてお知らせします。**

	<p>報告書及び修了書(写し)の提出(受給期間終了後より2週間以内)</p> <p>プログラム終了2週間以内に以下2点の書類を情報コミュニケーション学部事務室へご提出ください。</p> <p><u>※報告書の提出が遅れると奨学金の返還を求められる事があり、また次年度の奨学金支給枠が削減されるなど大きな影響が生じます。受給者として責任を持って報告書提出を完了して下さい。</u></p>
(1)	<p>① 学習成果に関するレポート(修了報告書)</p> <p>学習成果に関するレポートを日本学生支援機構に提出する必要があります。所定書式に必要事項を全て記入し、印刷及び自署のうえ、必ず受給期間終了後2週間以内に情報コミュニケーション学部事務室へ提出して下さい。</p> <p>② 派遣先大学発行する公式な修了書(写し)の提出が必要です。英語以外の言語の場合は、必ず受給者本人による和訳を添付してください。</p>

	JASSOから依頼されたアンケートの協力
(2)	<p>① 短期派遣状況調査票 派遣前および派遣後の状況調査票を日本学生支援機構に提出する必要があります。</p> <p>② その他, JASSOより, プログラム終了後, フォローアップ・進路状況調査等のアンケート依頼が予定されています。指定された期日までのご提出をお願いいたします。</p>

5. 申請方法

下記に記載の申請書類を不備なく揃え, 申請期間中に提出した者を選考の対象とします。

申請書類	<p>(1) 日本学生支援機構海外留学支援制度(短期派遣)申請書</p> <p>(2) 【2～4年生】Oh-o!Meiji!ポータルサイトで確認できる, 2013年度全ての成績を含んだ成績通知表(A4用紙に印刷してください)</p> <p>(3) 【2～4年生】JASSO 成績評価係数計算表(2～4年生用)</p> <p>(4) 【1年生】平成26年度海外留学支援制度(短期派遣)候補者推薦書(1年生用)</p> <p>(5) 語学能力証明書の原本(後日返却します)※学内テストを受験した場合は提出不要</p> <p>※申請書類(1), (3), (4)は学部ホームページからダウンロードしてください。 http://www.meiji.ac.jp/infocom/information/2013/6t5h7p00000gppdy.html</p>
申請方法・申請先	上記の書類を, 情報コミュニケーション学部事務室に提出してください。
申請期間	2014年4月21日(月)13時～5月23日(金)18時【厳守】

6. 学内選考方法・選考結果通知

経済的理由により支援が必要な学生を成績評価係数が高い順から候補者を決定します。

学内選考結果については, 可否に関わらず, 全申請者に Oh-o!Meiji!にて通知します。

学内選考合格者は, 本学から日本学生支援機構に推薦され, 採用の最終決定は同機構が行います。

本学からの推薦は, 同機構による採用を保証するものではありませんのでご留意下さい。

7. お問い合わせ先

情報コミュニケーション学部事務室

平日 9:00～11:30, 12:30～18:00 土曜 8:30～12:00

※事務室開室時間の変更については, 学部掲示板・ホームページをとおしてお知らせします。